



2019年3月29日
尚綱学院大学

2021年度以降の入学選抜について（予告）

尚綱学院大学は、2019年度より「3学群・5学類体制」に改組いたします。これからの時代を見据え、学びの多様性・自主性と深い専門性を身につけるための新しいプラットフォームづくりの第一歩として、一人ひとりの学びを最適化し、行動する志と実力を育む大学をつくり、時代の要請に対応していきます。

その改組にあわせて、2019年度入試より新たな入学選抜の体制を整えましたが、2021年度以降の入学選抜につきましては、国が進める高大接続改革の検討状況を見据え、さらなる入学選抜制度改革を実施します。

本学が策定した入学受入れの方針（アドミッションポリシー）に基づき、入学志願者の「学力の3要素」を多面的・総合的に評価するため、2021年度以降における全学群・全学類の入学選抜を以下のとおり変更します。

なお、本予告内容について、変更が生じた場合や詳細が決定した場合は、あらためて本学ホームページにて随時公表する予定です。また、最終的な確定事項については、2020年に配布する「入学試験（入学選抜）要項」「大学案内」等をご確認ください。

記

1 入学試験区分（呼称）の変更

入学試験区分の呼称を下記のとおり変更します。

変更前	変更後
A O入学試験	総合型選抜
推薦入学試験	学校推薦型選抜
一般入学試験	一般選抜

2 大学入学共通テストについて

なお、上記内容に加え、従来の「大学入試センター試験」に代わり2021年1月より導入される「大学入学共通テスト」の成績(国語と数学の新たな記述式問題の結果も含む)を利用した入学選抜(大学入学共通テスト利用型選抜[仮称])を実施します。

3 英語外部「資格・検定試験」の活用について

一般選抜では、英語4技能を適切に評価するため、大学入試センターが「大学入試英語成績提供システム」への参加を認定した「資格・検定試験」を活用することを予定しています。なお、入学選抜における「資格・検定試験」の具体的な活用方法については、後日公表します。

4 調査書（活動報告書、e-Portfolio等）の活用方法について

大学入学者選抜において「学力の3要素」（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を多面的・総合的に評価するため調査書の改善が予告されています。本学では、全ての入試区分において、高大接続という観点から調査書を十分に活用してまいります。また、活動報告書、e-Portfolio等の活用につままして今後とも検討してまいります。

5 入学試験区分

上記1～4の内容を踏まえ、次のような変更を予定しています。ただし、今後の状況により変更が生じる場合もあります。

（1）総合型選抜

- ・選抜方式、選考方法については、プレゼンテーションや小論文、レポートの作成等の実施、エントリーシートや活動報告書、[e-]Portfolio等の利用、面接やグループディスカッション等、多面的に評価します。
- ・実施日程、出願資格、募集人員については、2020年度AO入学試験と変更が生じる場合もあります。

（2）学校推薦型選抜

- ・選抜方式、選考方法については、基礎学力についての審査、調査書（活動報告書、[e-]Portfolio等を含む）面接等によって評価します。
- ・実施日程、出願資格、募集人員については、2020年度推薦入学試験と変更が生じる場合もあります。

（3）一般選抜

- ・選抜方式、選考方法については、本学個別試験もしくは小論文等、調査書（活動報告書、[e-]Portfolio等を含む）および面接等によって評価します。
- ・実施日程、出願資格、募集人員については、2020年度一般入学試験と変更が生じる場合もあります。

（4）その他

- ・「大学入学共通テスト」の成績を利用した入学者選抜の方式、選考方法については、大学入試共通テストおよび調査書（活動報告書、[e-]Portfolio等を含む）を利用することを予定しています。
- ・実施日程、出願資格、募集人員については、2020年度大学入試センター試験利用入学試験と変更が生じる場合もあります。

なお、上記の内容は現時点のものであり、今後の状況により変更が生じる場合もあります。その際には、随時本学ホームページ等で公表します。

以上